

# カケンが取り組む 環境に関する試験と環境情報開示について

講演内容

一般財団法人力ケンテストセンター（略称：カケン）では、繊維製品（糸、生地、最終製品など）を中心に皮革類、紙、ゴムやプラスチックなどの樹脂類、その他産業資材など幅広い分野にわたって試験・検査およびコンサルト業務を行っております。様々な業務の中から、今回は環境をテーマとした2つの業務をご紹介します。

※参考：一般財団法人力ケンテストセンター <https://www.kaken.or.jp>

講演者

## 五味 光弘 氏 MITSUHIRO GOMI

1998年財団法人日本化学繊維検査協会（現：一般財団法人力ケンテストセンター）入職。帯電性試験、燃焼性試験、各種物性試験などを担当。2014年より上海に駐在し、2016年から2020年10月まで江蘇省南通市に駐在。現在は、ファイバーフラグメントリース試験や多くの機能性試験を実施している東京事業所の所次長として川口本所に在籍。

環境に関する試験として、洗濯時に衣料品から発生するファイバーフラグメント（Fibre fragment: 繊維の短い断片）量の程度を確認する試験があります。これは繊維由来のマイクロプラスチックによる海洋汚染に関する試験となっており、現在注目されている試験です。今回はこちらの試験をご紹介します。



## 藤田 一馬 氏 KAZUMA FUJITA

2001年財団法人日本化学繊維検査協会（現一般財団法人力ケンテストセンター）入職。試験関連業務や営業職などの業務を担当。日系企業の中国国内販売に向けたコンサルティング業務などにも従事。海外駐在勤務経験として中国青島、上海に計8年駐在。2023年4月よりサステナビリティ関連の部署に配属となり、サステナビリティ経営推進部・部次長として、本部に在籍。

昨今は様々な環境問題が顕在化しており、環境情報開示の重要性が高まっています。今回は環境情報開示のニーズや、温室効果ガス排出量を可視化するための手法等についてご紹介いたします。



お申し込み

[ecocafe@eepa.or.jp](mailto:ecocafe@eepa.or.jp)

まで、氏名、所属、メールアドレスを明記のうえ  
お申ください。【受講無料】



今回のEco Cafeは  
オンライン開催となります。  
※zoomを使用いたします。

2024.10.11(金)  
18:00 - 19:30